

# 緑のセンターだより

NO.109 平成20年4月1日発行

発行元: (財)札幌市公園緑化協会 豊平公園緑のセンター

## ヒマラヤユキノシタ

*Bergenia stracheyi* ユキノシタ科 ベルゲニア属

ヒマラヤユキノシタはユキノシタ科ヒマラヤユキノシタ(ベルゲニア)属の植物で、ユキノシタ属(*Saxifraga*) (ユキノシタ、ダイモンジソウ、セイヨウクモマグサなど)に近い常緑多年草で、アジア東部のヒマラヤ、中国、シベリアなどに分布します。この属は12種あまりで、アジアに約8種あると言われていますが、ナガバユキノシタ(*B. crassifolia*)、シベリアユキノシタ(*B. cordifolia*)の2種を誤ってヒマラヤユキノシタとして扱う例が多いと言われます。

園芸的に栽培されているのは前記の2種と *B. stracheyi*, *B. purpurascens*, *B. ciliata* の5種程度で、種間雑種も作られています。育種は主にイギリスとドイツで行われてきました。各種とも耐暑性、耐寒性ともに強くロックガー

デン、鉢、庭の下草としてよく利用されています。日本には明治初期に

渡来したようです。属名の「ベルゲニア」はドイツ人の医師で植物学者のベルゲン(K.A.von Bergen)の名にちなみ、種名のストラケイ(stracheyi)はヒマラヤで植物採集をしていたイギリス人のストレイチ(R.Strachey)の名にちなみます。

ヒマラヤユキノシタは太い根茎で次々に分岐し群生します。葉は大きく革質で厚い倒卵形または倒卵状楔形で、長さ25cmくらいになり基部は細くなって葉柄につながっています。葉縁には鈍鋸歯および縁毛がありますが両面は無毛です。ロゼットから花茎が数本立って、長さは葉の長さとはほぼ同じく25cmくらいになります。花は淡桃色または、淡紅色の小さい花が広く分岐し円錐状に集まって咲きます。花茎および小花梗には毛があります。

ナガバユキノシタは全株無毛、根茎は太く木質化し、花は桃または、藤色の小さい花を円錐状につけ下垂します。葉縁は多少波状鋸歯縁から全縁です。

シベリアユキノシタは地下に肉質の根茎があり、花は淡桃色で集散状につき下垂します。葉縁はやや波状を呈し粗鋸歯があり、表面は無毛で光沢を有し葉柄は長く太い。

ヒマラヤユキノシタは、北海道から九州まで、どこでも育てることができる丈夫な植物です。日当たりがよく排水の良いところが適地で、多湿には弱いので注意しましょう。夏の強光では葉焼けの心配がありますので、夏には半日陰になるところが最良と言えます。繁殖は、花後に株分けができ、根茎を切断して埋めて置くだけでも十分です。(M.T.)



# 4月の園芸

このコーナーの園芸作業は札幌地方での目安です。ここに掲載した以外の作業もたくさんありますので、ご不明な点は緑の相談までお気軽にお問い合わせください。

緑の相談受付 10:00～12:00、13:00～16:00  
 ☆豊平公園 811-9370 月曜以外毎日  
 ☆百合が原公園 772-3511 木、日曜日  
 ☆平岡樹芸センター 883-2891 水、土曜日

## ◆つくってみたい山野草 ミスミソウ(三角草)

キンポウゲ科ミスミソウ属(*Hepatica*)の宿根草で、同じキンポウゲ科のフクジュソウ(*Adonis*)などとともに雪のあるうちに花を咲かせることから雪割草とも呼ばれます。花の色や形が変異に富み、非常に多くの園芸種があります。花の少ない時期に美しい花が咲くことから人気の高い山野草です。本州では自生地も多く、鉢植えでも露地植えでも容易に作ることができ、愛培している方も多いようです。

北海道では自生地はありませんが耐寒性も強く比較的作りやすいこともあり、近年では鉢植えで楽しむ方も増えてきています。花色は桃、白、紫などが多く、開花は4月下旬～6月上旬頃です。



## 栽培方法

場所	夏の強い直射日光を避けられるところ
用土	夏に根腐れを起こしやすいので、水はけをよく 赤玉土、鹿沼土、火山レキを適宜配合したもの
植付け、植替え	春先は芽吹き前、秋は降霜前(霜で凍上する前)
水やり	春は、開花をよくするために用土の表面の乾き具合に応じてやや多めに 夏は根腐れ防止のために控えめにする
肥料	植付け後、または花後及び秋に固形の有機肥料 花後から月に2回ほど液肥を施す(多めにならないよう注意)
病虫害	センチュウ、ナメクジ、さび病、炭そ病などが発生することがあります。特に露地植では年を重ねるにつれて病虫害の発生も多くなりますので、植え替えを行いつつ防除しましょう。

## 殖やししかた

植替え時に株分けをします。実生の場合は取播き(とりまき)すると翌年に発芽し2～3年で開花します。こぼれ種で大量に殖えることもあります。

## ◆菜園の準備

日陰などに残っている雪は割って早く融かし、一日も早く地温を上げましょう。

土が十分に乾燥したら、秋起をしていない畑では、堆肥を1m<sup>2</sup>当たり3～4kg、石灰(炭カルなど)は床土の酸度に応じて入れ、良く耕起しておきます。

苗作りを要するトマト、長ネギ栽培では種まきがあります。育苗期間はトマトで60日間、長ネギ70日間位を要します。ウリ類の育苗期間は30日前後ですので5月上旬で十分でしょう。

- 1、ジャガイモの植え付け：4月下旬～5月上旬がベストとされています。更に早期収穫、品質向上、多収を狙うときは浴光催芽を行います。ジャガイモを2段程度に並べ10～20℃の散光下に20～30日間置くと、コンペイトウ状の芽が出るのでこれを植え付けます。

- 2、**サヤエンドウ**の種まき：連作を嫌うので前作をチェックします(前の年にサヤエンドウを植えていないかどうか)。畦幅 75cm株間 20cmに 2～3 粒まき、最終は 1 株 1～2 本立てとします。化成肥料を 1m<sup>2</sup>当たり 50g程度を全面散布します(半量を追肥)。
- 3、**ホウレンソウ**の種まき：地温 5℃以上で種まきが出来ます。生育期間が短いので速効性の肥料を使います(硝酸態窒素が有効)。1m<sup>2</sup>当たり 80gを全面散布します。30cm程度の条まきにします。
- 4、**アスパラガス**畑の清掃と施肥：秋に茎葉の処理(枯れ茎の刈り取り)をしていないところは、至急処理します。これが遅れると、収穫畑では、萌芽してくる茎に傷がつき曲がりの原因になります。施肥は化成肥料を 1m<sup>2</sup>当たり収穫畑で 50g、養成畑で 180gを畝間に施し軽く攪拌します。

※苗作りで発芽させるとき、夕方観察し、覆土が少し持ち上がっていると、夜中に発芽し光線不足で徒長しますので、7～8℃位の涼しい所に移動し、翌朝暖かいところに移して、光線下で発芽させるようにします。

※菜園で短期間に収穫できるものは、小面積でこまめに播種しましょう。

## ◎参 考◎

日光を要求する作物～ トマト、キュウリ、ナス、ピーマン、ウリ類、トウモロコシ、豆類など  
やや弱光でも良いもの～ 菜類、ホウレンソウ、レタス、セルリー、ジャガイモ、アスパラガスなど  
日陰でも育つもの～ ミツバ、ニラ、フキ、ミョウガなど

## ◆ 春のコラム 植え替え ◆

庭木や鉢植えを移したり、大きめの鉢に替える作業は、一般に「植え替え」といいますが、植え替えにもいろいろな種類があります。ここでは植え替えの表現(呼びかた)と作業内容について確認してみます。

### 鉢替えと鉢増し

鉢替え(はちかえ)：根や茎葉を切り詰め、古い土を1/3ほど落として新しい用土を加える。

鉢増し(はちまし)：根鉢を崩さず、1～2 回り大きい鉢に植えつける。

### 植えつけ (うえつけ)

苗や苗木を予定の位置に植える。

### 移植 (いしょく)

庭植の植物(庭木や宿根草など)を他の場所へ移し植える。

播種床や挿し木床から苗床へ移し、根張りを良くして定植に備える。

### 定植 (ていしょく)

鑑賞、収穫などを目的とし鉢やコンテナ、花壇などに、最終的に植える。

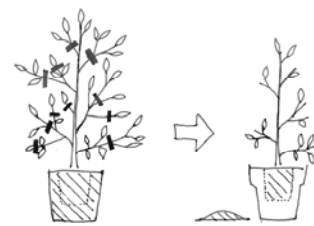
### 仮植え (かりうえ)

定植位置に植え込む前に一時的に別の場所に植えて管理する。

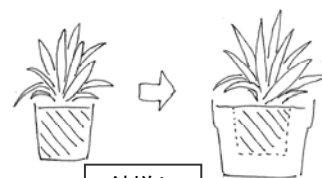
入手した庭木苗を定植期まで養生するために伏せ植える。

### 鉢上げ (はちあげ)

仮植えで養生した苗を鉢に植える。



鉢替え



鉢増し

# 4月～5月上旬の催しのお知らせ

## 豊平公園緑のセンター 豊平区豊平5条13丁目 TEL 811-6568

内容	日	時間	申込受付開始日	費用・備考
園芸教室				
家庭果樹の楽しみ方	4/12(土)			無料
春の畑作り	4/16(水)	13:30～	4/11～	〃
シクラメンなどの鉢花管理	4/20(日)	〃	〃	〃
クンシランの植え替え	4/22(火)	〃	〃	〃
春からの洋ラン栽培	4/29(祝)	〃	〃	〃
芝生の庭作り	5/4(日)	〃	〃	〃
果樹などの病虫害防除	5/5(祝)	〃	〃	〃
ダリアの分球、植え付け	5/10(土)	〃	〃	100 円
トマト・キュウリなどの定植と管理	5/14(水)	〃	〃	無料
大菊作り講座 全 6 回	4/23、5/21、6/24、7/23、9/10、10/8 お申込は 4/11 から 参加費用:テキスト、苗代など実費			
バラ作り実践講座 全 3 回	4/26、7/12、10/25 お申込は 4/11 から 参加費用:3 回で 300 円			
展示会				
アジサイ展	5/13(火)～25(日)			
現代押し花アート展	5/13(火)～18(日)		日本レミコ押し花学院	
クラフト講習会				
アレンジ押し花講習会「こどもの日 ミニ色紙」	4/18(金)	10:00～	4/11	1,500 円
ポタニカルアート講座 全 10 回	4/25～9/12 第 2、4 金曜日 お申込は 4/11 から 参加費用:10 回で 12,000 円 道具代は別途			
<花が大好き> 押し花基礎講座 全 12 回	4/26～3/21 お申込は 4/11 から 参加費用:各回 1,500 円 教材費、道具代は別途			

## 百合が原緑のセンター 北区百合が原公園210 TEL 772-3511 <http://www.sapporo-park.or.jp/yuri/>

講習会 内容	日	時間	申込開始	費用・備考
多肉植物を使った作品づくり	4/20(日) 4/23(水)	10:00～	4/11	630 円+材料費
春の花を使った寄せ植え	4/27(日) 4/30(水)	10:00～	〃	〃
リース型の容器の寄せ植え	5/4(日) 5/8(木)	10:00～	〃	〃
母の日の贈り物用寄せ植え	5/10(土)	10:00～	〃	〃
親子で作る母の日の贈り物(こども対象)	5/11(日)	10:00～	〃	〃
セントポーリアの育て方	4/29(祝)	10:30～		200 円
展示会		日	料金	
春の花展		4/1(火)～27(日)	入館料 130 円	
セントポーリア展		4/29(祝)～5/6(火)	〃	
キッチンガーデン展		5/8(木)～18(日)	〃	

## 平岡樹芸センター 清田区平岡4条3丁目 TEL 883-2891

講習会 内容	日	時間	申込開始	費用・備考
芝生の庭作り	5/5(祝)	13:30～	4/11	無料
展示会		日	料金	
あけびクラフト展【かごのある暮らし】		4/29(祝)～6/4(水)	無料	